

★中南米カリブ海地域での米軍基地の拡大＝石川利二

ドの首都ダブリンで、世界 28 カ国の平和団体代表が参加し、世界に展開する軍事基地の閉鎖・撤去を求める「国際会議」が、現地の「米軍海外基地反対同盟」主催によって開かれた。

これには沖縄からも辺野古新基地建設反対を闘う代表が参加して、「沖縄平和運動センターの山城博治議長の訴えを代表稲葉博さんが代読された。会議では、ラテンアメリカやアフリカ代表から米軍基地の現状報告や、昨今のラテンアメリカにおける米軍基地拡大などの深刻さが増していると報告された。

では、ラテンアメリカ地域での米国による米軍基地拡大の動きを考えてみよう。何と云ってもキューバのグアンタナモ米軍基地の居座りは有名である。世界には、現在米軍基地は 41 カ国に 517 基地が存在している。しかし、世界全体では削減傾向にある。

ところが、近年、ラテンアメリカ・カリブ海地域では、米軍事基地が異常に増えている。主要な基地は、2012 年には、12 基地であったが、2013 年には 27 基地となり、現在では 48 基地となっている。このような地域は他に見られない。

それらの基地は、プエルトリコに 12、キューバに 1、アルバ（蘭領）に 1、キュラソー（蘭領）に 1、メキシコに 3、ホンジュラスに 3、エルサルバドルに 1、パナマに 12、コロンビアに 9、パラグアイに 2、ペルーに 3、存在している。

新たな米軍基地建設がコロンビアとパナマに集中していることは、この地域の全域を眺めて、運河を抱えたパナマやキューバ、ベネズエラ、ニカラグアなど、独自の主権を發揮している国ぐにへの米国の軍事的威嚇でもある。米軍基地の閉鎖・撤去を求める世界の運動は、米国の策謀を打ち破って、ラテンアメリカ・カリブ海諸国民が平和と生活の向上を追求する運動に大きな励みを与えるものとなる。（群馬 A A L A 理事長）

（資料）現在、下記の 13 の米軍基地がラテンアメリカにある。

これにコロンビアの 7 基地が追加されると合計 20 基地となる。09.08.17 ABN

国	基地名	駐留兵員数	主要軍備・施設	備考
エルサルバドル	Comalapa		衛星による監視 CSLs	2000 年から。
ホンジュラス	Soto-Cano (Palmerora)	600 人	レーダー基地、ヘリコプター訓練基地、戦闘機 18 機	もともとコントラの訓練基地
コスタリカ	Liberia		レーダー基地	コスタリカ人軍事訓練も行う
コロンビア	Arauca	合計従来 800 人、ブッシュ、	対麻薬作戦	石油地帯
	Larandia		ヘリコプター基地	B-52 の着陸可能

	Tres Esquinas	1400 人に増加	対ゲリラ用	米軍支援基地
コロンビア	新 Palanquero	2,000 人宿泊可能、 軍人 800 人、 民間人 600 人	空軍基地 C-17, P-Orion 3, Awac 3000mtrs 滑走路	コロンビアの米軍基地の中心となる。09 年 8 月署名
	新他 6 基地 Apiay, Malambo, Tolemaida Larandia Cartagena, Málaga		空軍基地 陸軍基地 陸軍基地 海軍基地 海軍基地	2009 年 8 月署名
ペルー	Iquitos		ペルー軍に所属基地だが、米軍使用	アマゾン地区、ペルー軍の訓練も行う。
	Nanay		ペルー軍に所属基地、米軍使用	アマゾン地区、ペルー軍の訓練も行う。
パラグアイ	Mariscal Estrigarribia	500 人海兵隊	空港 3,800 メーターの滑走路があるが、ほとんど使用されていない。	2 万人収容可能。アルゼンチン、ボリビア、ブラジルと国境を接する。2005 年基地協定締結
キューバ	Guantánamo	1,016 人	海軍基地	1903 年から
アルバ (蘭領)	Reina Beatriz		衛星による監視、 CSLs	
キュラソー (蘭領)	Hatos		衛星による監視、 CSLs	
プエルトリコ (米領)	Fort Buchanan	2,143 人	陸軍	西半球最大の演習場
	Luis Muñoz Marin	1,666 人	空軍基地	
	NG Fort Allen	1,252	陸軍	
	Vieques	8,988 人 (プエルトリコ全体)		
パナマ	4 基地	新設予定		

FOL : 前方作戦拠点⇒Cooperative Security Locations (CSLs) : 協力安全保障拠点

ラテンアメリカ・カリブ海地域には、8,500-10,500 U.S.の米軍要員が駐留

出典 : 各種資料から新藤通弘作成。